

岐阜県立不破高等学校

学校長 岩田 善隆
学校住所 不破郡垂井町宮代1919-1 電話 0584-22-1002

- 1 会議の名称 岐阜県立不破高等学校評議委員会 (第1回)
- 2 会議の構成
- | | | |
|----|-------|-------------|
| 委員 | 一瀬 弘子 | 宮代保育園長 |
| | 木村 朋宏 | P T A副会長 |
| | 竹嶋 正己 | 前宮代地区連合自治会長 |
| | 中村 義孝 | 垂井町社会福祉協議会長 |
| | 中村 美幸 | 同窓会役員 (欠席) |
- (委員名は五十音順)
- | | | |
|-----|-------|----------|
| 学校側 | 岩田 善隆 | 校長 |
| | 増田 泰志 | 教頭 |
| | 田中 雅之 | 事務長 (欠席) |
| | 川瀬 英樹 | 教諭 |
| | 曾根 章好 | 教諭 |
| | 臼井 澄人 | 教諭 |

- 3 会議の目的 学校運営について地域住民や保護者から幅広く意見を聴き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成29年6月12日(月) 13:00~14:30 不破高等学校校長室
委員4人と学校側5人が出席
- 5 会議の概要

○授業参観(第4限) : 演劇ワークショップ

○学校からの説明

・学校概要、学校運営方針(学校マニフェスト)、各分掌(教務、生徒指導、進路指導)より

(1) テーマ: 演劇ワークショップを参観して

意見 1 ・最初は気恥ずかしさもあつてうまく馴染めていない感じでしたが、徐々に打ち解けていく様子が見られた。
・社会に出れば、コミュニケーション力を高めることは重要で、このような取組の成果を大いに期待している。

意見 2 ・普段勤務している保育園児たちの様子と重ねて拝見した。最初はぎこちなかったが、徐々に講師のペースになっていき、生徒が自分自身を出せるようになっていった。
・1年を通じて宮代保育園児と不破高生との交流があり、それを楽しみにしている。

(2) テーマ: 不破高校に期待すること

意見 1 ・先日、自然科学部の記事が新聞に大きく掲載されたが、外部へのアピールとしては最高の形である。
・外部講師を招いた取組は生徒にも効果的なため、もっと活用してはどうか

- 意見 2
- ・今年度、地元の不破中学校から新入生の1/3が入学したことは喜ばしいことである。今後も、地元の高校に地元の中学校から多数の生徒が入学してくれることを期待している。
 - ・地元の子どもたちをよい方向に導いてほしい。社会福祉協議会においても出前講座などできる限りの支援をしていきたい。

6 会議のまとめ

- ・昨年度は外部へのアピールを意識して行ってきたが、今年度はそれに加え、生徒や保護者にどれだけの満足感を与えられるか、満足度を上げるための方策を考えていきたい。
- ・そのためにも引き続き、様々な視点からご助言いただきたい。